

事業報告

令和2年度 教育事業 信州高遠 星座観察会

【対象】 家族・グループ
(星座観察に興味のある方)
【場所】 国立信州高遠青少年自然の家

～趣旨～

国立信州高遠青少年自然の家の各種望遠鏡を使って、高地特有のきれいな星空を観察し、宇宙や自然への興味関心を高める。

～主催～

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家

～開催期日～

第1回：令和2年 11月14日(土)～ 11月15日(日) 1泊2日
第2回：令和3年 3月13日(土)～ 3月14日(日) 1泊2日

～活動日程～

時	受付 16:30～ 17:00			16	17	18	19	20	21	
1 日 目				受付	オリエン テーション	夕食		星座 観察	入浴	就寝
時	7	8	9	解散 9:20						
2 日 目	起床	朝食	荷物 整理 清掃 確認 諸 連絡							

～参加者～

【第1回】 9家族25名(長野県：21名 愛知県：4名)
【第2回】 6家族14名(長野県：14名)

～活動トピックス～

講師：信州高遠青少年自然の家 星座観察指導員(2名)

第1回は晴天となり、プラネタリウムを鑑賞し講師から宇宙の話を知ったり、300mm反射望遠鏡で火星を観察した。屋外では望遠鏡や双眼鏡を使い、土星や木星、スバルを観察した。土星の環や木星の模様、流れ星などを見ることができ、参加者は観察や講師の話に夢中になっていた。

第2回は曇天となり、星空観察ができなかったため屋内での活動となった。プラネタリウムを鑑賞し講師から春の星座に関する話を聞いたり、300mm反射望遠鏡を中心に天体観測に使用する機器の説明などを聞いたりした。参加者は、星や宇宙への興味関心を示していた。

～参加者の声～

- ・天気が良く、星空が最高にきれいだった。
- ・子供には話が難しかった。（プラネタリウムは良かった）
- ・時間的に余裕のあるスケジュールでよかった。
- ・コロナ対策もしっかりとされている中で、内容が充実していて案内もスムーズでした。
- ・子供がおかずを落としてしまっても食事に替えがないと言われて残念だった。
- ・スバルやオリオンが見られて最高でした。美しかったです。
- ・自転車のスピード、月が大きな意味を持つことがわかってよかった。
- ・観察終了後に星が出てきたので、教えて頂いたアプリを使って家族で星座を観察した。

～成果と課題～

- 宿泊棟を家族毎に割り振れたことで、貸し切り状態での使用が可能となり、参加者の満足度が飛躍的に向上した。
- 本施設においてコロナ対策をしていることを事前に参加者にご理解いただけたことで、事業をスムーズに運営することができた。
- 星見台でのレーザーポインタを使った説明は、子供たちの興味関心を引き付けていた。
- 複数の参加者から宇宙の話の内容が難しすぎるという意見があった。
- 指導員との事前の打ち合わせ内容が当日の活動にあまり生かされなかった。（時間や内容等）

